

## あ と が き

### <編集顧問> <編集委員>

|      |      |
|------|------|
| 越智隆弘 | 糸満盛憲 |
| 小野啓郎 | 荻野利彦 |
| 竹光義治 | 菊地臣一 |
| 守屋秀繁 | 黒坂昌弘 |
| 山室隆夫 | 清水克時 |
| 矢部 裕 | 高岸憲二 |
|      | 富田勝郎 |
|      | 戸山芳昭 |
|      | 吉川秀樹 |

### <編集同人>

|       |      |
|-------|------|
| 井形高明  | 澤村誠志 |
| 生田義和  | 杉岡洋一 |
| 井樋栄二  | 田辺剛造 |
| 岩田 久  | 田畑四郎 |
| 岩本幸英  | 玉置哲也 |
| 大井利夫  | 中村耕三 |
| 小野村敏信 | 馬場久敏 |
| 加藤博之  | 浜西千秋 |
| 金田清志  | 廣谷速人 |
| 黒川高秀  | 佛淵孝夫 |
| 腰野富久  | 三笠元彦 |
| 紺野慎一  | 三浦隆行 |
| 櫛田喜三郎 | 持田讓治 |
| 酒 匂 崇 | 山田治基 |
| 桜井 実  | 吉川靖三 |

北京オリンピックが近づいて各国で予選が行われています。今年は水泳の水着が話題になりました。日本予選でもアメリカの予選でもレーザー・レーサーという水着を着るとさらに速く泳げて、世界新記録が続出しました。オリンピックの本番でどのようなことになるか楽しみです。安定した良い結果を出すことを目標にするという点では、競技スポーツと整形外科の手術にも共通点があります。手術を含む綿密な治療計画、術者の技術の修練、器具の改良や開発など常に心がける必要があります。いずれも安全第一に考えなければなりません。

後期高齢者医療制度が問題になってからしばらく経過しました。先日新聞に「市場原理主義が導入され、競争原理、自己責任、経済優先で、美しく優しかった日本は、急に冷たいぎすぎすした国になってしまったこと。その病状の1つが、強引な医療費の削減に表れたこと」が書かれていました。前述の通り医療も良い結果を出すことが要求されますが、医療体制も含めてその底流には、患者さんあるいは他者への優しさと思いやりが必須です。

本号の誌上シンポジウムは「腰椎変性側弯の治療選択」です。側弯を放置したまま除圧だけ行うとどうなるのか、鏡視下で後方要素を可及的に温存して除圧を行うとどうか、術前の側弯、前弯と後弯が術後成績にどのような影響を与えるのか、同一施設内での矯正固定術および除圧術の術式の改良による成績の比較と術式選択の妥当性、高度変性側弯例に対する矯正固定術の成績などが報告されています。全体を読みますと、腰椎変性側弯に対する最近の治療の方向がよくわかります。同時にシンポジウムの題名の通り治療法の選択が大切なこともわかります。

本号の「調査報告」に掲載されている「運動器に関する疫学調査—南会津スタディ第1報」は、運動器の疾患あるいは障害の分野で疫学的な基本的データが不足していることが指摘されている中で、重要な情報を提供しています。使用されている腰部脊柱管狭窄の診断ツールは、質問票により診断する手法ですが、これを取り入れることにより、一般住民の中での疾患の保有率などを明らかにできる点で、他の多くの疾患に用いる方法としても興味深いものです。その他にも臨床に直接役立つ臨床経験の報告や、興味ある症例報告が掲載されています。

例年より早く暑い夏がやってきています。体調に留意されお過ごしください。(荻野利彦)

### 臨床整形外科 (第43巻 第8号)

2008年8月25日発行(毎月1回25日発行)

定価 2,520 円(本体 2,400 円+税 5%)

2008 年ぎめ予約購読料 29,400 円  
(配送料弊社負担)

E-mail rinseige@igaku-shoin.co.jp

Web <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/rinseige>

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 編集室直通 (03)3817-5702(担当:石井・山崎)

販売部直通 (03)3817-5659・5660

ファクシミリ (03)3815-7802

振替口座 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株)

電話 (03)3637-0005

広告申込所 (株)医薬広告社

電話 (03)3814-1971

・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku Tokyo © 2008, Printed in Japan.

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・ JCS<(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上の例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の承諾を得てください。